

# 町田地区保護司会だより

第115号

発行 町田地区保護司会  
会長 中里真二  
編集 広報部  
TEL 042(794)6791



薬師池公園 四季彩の杜「花菖蒲」



## 「再犯・非行を生まない社会作りを目指して」

町田警察署 署長 吉田 知成

町田地区保護司会の皆様方におかれましては、平素より町田警察署の諸活動、とりわけ少年の健全育成と非行防止活動に昼夜を問わずに献身的にお取り組みいただいておりますことに、心より敬意を表し感謝申し上げる次第であります。

さて、少年を取り巻く昨今の情勢ですが、昨年中、当署管内で検挙された少年の数は、10年前と比較し三分の一にまで減少しております。さらに深夜徘徊・飲酒・喫煙等により補導された数も同様に10年前と比較しますと半減しているところであります。

他方、虐待を受けた児童の数に目を向けますと、昨年中は前年と比較し大幅に増加しているほか、昨今の特徴ともいえるインターネットを利用した犯罪や援助交際など、家庭や学校・地域から目が届きにくい場所で少年問

題が数多く発生している現状であります。加えて、少年が特殊詐欺の受け子・出し子という形で利用されるケースが増えつつあるという事が懸念されるところであります。

町田警察署は、こうした現状を踏まえ、行政や学校関係者を中心とした関係機関・団体との連携を図り、各種非行防止対策に取り組むとともに、保護司会の皆さんと更なる連携を図りながら保護観察対象者に対する立ち直り支援や就学・就労支援等の見守り活動への機運の醸成に努め「再犯・非行を生まない社会づくり」に全力を注いで参りたいと考えておりますので、引き続きお力添え賜りますようお願いいたします。

結びに、町田地区保護司会の益々のご発展と皆様方のご活躍、そしてご健康を心より祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

# 令和4年度定期総会

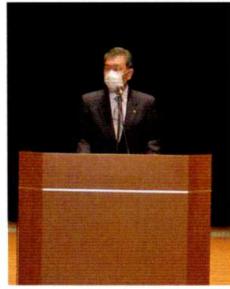
総務部 小山 洋子

4月22日、3年ぶりの定期総会が和光大学ポプリホール鶴川にて感染予防策徹底の上開催されました。

開会に先立ち出席者58名委任状35名と、定数の報告が行われ司会の中溝副会長による開会宣言とともに昨年11月に逝去された故井上勉氏への黙祷が捧げられました。

中里会長の挨拶では、3年ぶりの開催の喜びとともに、昨年より大きく変わった保護司の活動（保護司の複数担当制・保護観察官2名の配置）について述べられました。

また、コロナ禍でのICT化推進や40周年記念誌編集委員会、会則検討委員会の活動へのご協力について触れられ、さらに「町田地域ホッとプラン」における再犯防止計画の策定と保護司会の活動支援の明文化により、次世



代の活動の活発化を期待していることをお話しいただきました。

総会議事進行にあたり、石川好忠氏（忠生分区）が議長に選出され、すべての議案が賛成多数で可決されました。

来賓の方々より祝辞を頂き、特に藤井支部長からは、ICT化の取り組みや少年法についての説明があり「コロナ禍での工夫を凝らした更生保護活動を進めていきたい。」とお話をいただきました。

役員紹介と令和2年度・3年度新任保護司の紹介が出来、3年ぶりの対面での総会が催せたことへの喜びと安堵の中、閉会となりました。



## 町田地区更生保護事業協力事業主会総会

町田地区保護司会担当 村田 功

5月20日午後6時より、レンブラントホテル東京町田において、令和4年度協力事業主会総会が開催され、協力事業主18社（委任状含む）が出席しました。来賓として東京保護観察所立川支部・町田市役所・町田警察署・町田公共職業安定所・東京都就労支援事業者機構・更生保護法人鶴舞会・東京土建町田支部・町田地区保護司会が列席し開催されました。

総会では、第一号議案から第五号議案まですべて承認され無事に終了しました。

コロナ禍の影響で、懇談会を差し控えていましたが2年ぶりに感染予防対策を講じ、懇親会が実施でき和やかな懇談の中で会員相互

の意見交換がされました。各会員の意識向上に寄与出来たと思います。

今後の課題としては、各関係機関と連携して一人でも多くの人材を紹介する事が責務だと思います。



## 令和4年度「町田地区桐友会 定期総会」報告

町田地区桐友会事務局 小林 文子

令和4年5月25日は晴天になり、遙かに大山が青く望めるレンブラントホテル7階において町田地区桐友会定期総会を開催しました。

実に2年ぶり一堂に会しての総会です。会員14名、保護司会から中里会長らをお迎えし総勢18名の出席です。コロナ禍の影響で熊澤会長の下、新体制が発足した年度当初から暫くは会議を開けない状況がありました。

第一部は、石川副会長の開催の言葉、熊澤会長の挨拶と続き、来賓の保護司会長は挨拶の中で町田市の配布資料「基本施策－支援が必要な人に寄り添い、支えること」・「再犯防止推進計画」・「災害時に備えた支援体制の構築」について紹介されました。続いて保護司会より助成金を拝受致しました。

議案審議は、熊澤会長を議長に進行し1号議案から6号議案まですべて無事に承認され

ました。中里相談役の挨拶の後、全員の記念写真撮影を行いました。

第二部懇親会は、中村副会長の開会の言葉、保護司会小山相談役、鈴木副会長の挨拶に続き、小川康夫先輩の乾杯の音頭を汐に杯を交わし近況を語り合う和やかな時は進み、原副会長のお開きの言葉で笑顔散会しました。



## 保護司会と更女会の活動を共に

町田地区更女会 前会長 吉田 廣子

令和4年度の総会は、5月23日に会員のみで開催する事が出来ました。コロナ禍の2年間は書面表決で行い3年ぶりに会員の皆様と一緒に会すことが出来まして、総会は無事終了しました。

平成29年度より会長として活動させて頂きました。保護司会と更女会の交流会を開催して頂き、車の両輪でやって頂きたいとのお話がありました。「社会を明るくする運動」や保護司会各分区の「社会参加活動」に役員と共に参加させて頂き交流が出来ましたことに感謝申し上げます。

平成30年9月には関東地方更生保護女性連盟の会員研修、10月には東京更生保護女性連盟第6ブロック研修会を町田市民フォーラムで行いました。令和元年には、更生保護施行70周年記念全国大会が天皇皇后両陛下ご臨席

のもと挙行されました。いろいろな行事や研修会に参加させて頂きましたが、良い経験をした5年間でした。

令和2年度・3年度は、コロナウィルス感染症の為にほとんどの活動が出来ませんでしたが、今後は、少し型をかえて行事・事業が出来る事を願っています。

更女会の会長は退きましたが、これからも今まで同様楽しく、仲良く、地域の皆様に愛されるよう活動を共に行っていきたいと思います。





## ジャズとの出会い

堺分区 井上 博之

1983年夏、初めてサマージャズフェスに行きました。当時、ロックやポップスは好きでしたが、ジャズはちょっと違うかな?と言った感じでしたが、職場の先輩に「騙されたと思って一緒に行こう」と誘われ〔仕方がない〕と思いながらも行ってみると素晴らしいLIVEに魅せられて、それ以降ジャズが大好きになりました。

25歳の時に、地域の先輩から消防団に誘われて〔仕方がない〕と入団し、地元囃子連にも誘われて〔仕方ない〕と入会し、この保護司会にも同様に、、、今振り返ると、それらは全て〔わが人生の宝物〕になりました。

これからも一つ一つ積み上げていければ、と思います。



## 忠生分区総会

忠生分区長 坂倉 優

6月21日、町田市民フォーラムでの定例研修終了後、渡邊保護観察官・中里地区会長の同席の上、分区総会を開催いたしました。総会に先立ち昨年鬼籍に入られた井上勉氏に対して黙祷を捧げました。また、定期総会後「社会を明るくする運動」推進委員会を開催しました。

今年度も役員会の日程調整は、LINEグループで行い、役員会をオンライン会議で実施する予定でいます。分区会は対面で開催したいと考えています。

分区だより

## 鶴川分区総会

鶴川分区長 大谷 郁子

薰風さわやかな季節を迎え、5月19日、久しぶりに対面での鶴川分区総会を開催しました。しかしこロナ禍における状況を踏まえ、例年のようにご来賓をお招きしてレストランでの総会・懇親会とはいきませんでした。また会場は梅本保護司の蓮清寺をお借りしての総会になりました。19名中15名の出席で、第1号議案から4号議案まで滞りなく審議され、無事令和4年度のスタートが切られました。

昨年度はコロナ感染防止のため鶴川分区の保護司会活動が思うようには進みませんでしたが、役員会・分区会など20回開催されました。今年度は28回を予定しています。特に今年度は、鶴川分区の最大イベントである「鶴川地域懇談会」を是非とも開催したいと願っています。これは「社会を明るくする運動」の一環で、鶴川分区内の18校の学校と4地区の青少年健全育成地区委員会の代表者で話し合って開催する懇談会です。

「Withコロナ」の中で工夫したイベント開催が課題です。今後とも地域とのつながりを大切にしながら保護司会活動を続けていきたいと考えています。



## 社会参加活動

町田分区 加藤 俊夫

町田分区の活動は、コロナ禍の影響でここ2年は出来ていません。そこで毎年12月に行っている社会参加活動の話をします。

対象者と保護司と一緒に「ひなた村」に集まり清掃活動をするものです。清掃班は、山の中に入って枯れ枝を集めてきます。それを焚き木班が燃やして、焼き芋作りをします。炊事班は、ご飯炊きとかレー作りをします。2時間くらいの作業後、館内に集合してみんなでカレーライス食べます。その後、自己紹介や感想文を書き対象者と一緒に楽しく過ごす活動です。今年は、是非開催したいものです。



### 社明活動“町田さくらまつり” 恩田川会場に参加して

南分区 友井 徹

春の穏やかな気候の中、桜が満開となった4月2日（土）に我々町田地区保護司会南分区メンバーは、「町田さくらまつり」会場の1ヵ所である恩田川川沿いに早朝から宮本分区長を筆頭に、ここ恩田川にかかる成瀬の会下山(えげえやま)橋に集合しました。町田市の定点カメラが設置されているその眼下の二反田橋（歩行者・自転車専用）の上は、満開の桜と自身を自撮り出来るスポットとして人気があり、大勢の人が通ることだろうと定め、川沿いに保護司会ののぼりを立てました。分区員20名がお揃いの黄色いベストで法務省の「地域で支える更生保護」への協力を認知啓蒙するチラシとウェットティッシュを配布しました。10時からスタートして用意した500部も14時過ぎには渡し終えました。



ちょうど、NHK BS放送 館ひろしさん主演の保護司をテーマにしたドラマが放送された事も手伝い、保護司会活動の理解・認知も進みお声掛けを多く頂きました。

このような地道な活動で皆さんの協力が増えていく事を祈念し、15時過ぎには無事散会となりました。

分区  
だ  
よ  
り

## 無縁所

鶴舞会施設長 根本 英男

4月下旬のある日、帰宅途中に駅の地下通路で後方から「お久しぶりです」と声掛けをされた。10年ほど前に鶴舞会を退会したTさんであった。挨拶を返すと「現在数人で便利屋をやっています。これから契約に行くところです。急いでいるので後日施設に行きます」と言い、名刺を渡され駆け足で去って行った。

3日程経った土曜日の朝早くに施設を訪ねてきた。お茶を勧めて仕事の事を聞くと、便利屋の話を始めた。「フットワークの良さを売りにしているので、結構忙しいです。今、子ども食堂を開設したい。と考えていて、適度な物件を探してゲームや英語を学ぶことの出来るようにしたい」と言い不動産情報を見せてくれた。

帰り際に、「天涯孤独な私を事務室でお茶を飲みながら話を聞いてくれて、嬉しかった」とあいさつをして帰った。

退会した彼らが、何時でも腰掛けられる「無縁所」となるように心掛けたい。

# 更生保護施設 紫翠苑 新施設落成式典

鶴川分区 田中 公夫

5月20日に、更生保護法人紫翠苑の新施設落成式典が開催されました。(於八王子エルシイ)

式典は、紫翠苑前田善一郎理事長の式辞、生駒東京保護観察所長の挨拶に続き、この施設建設に寄付をいただいた方々に感謝状(法務大臣感謝状など)が贈呈されました。その後、宮田保護局長他、来賓の方々から祝辞をいただきました。

式典の中で、真田施設長からは「改築までの道のり」のお話があり、建設までご苦労されたことなどが紹介されました。

コロナ禍ということで、祝宴は行われませんでしたが、希望者は新しい施設の見学を行い、施設内の部屋・お風呂・食堂などを拝見させていただきました。小高い丘の上に立つ施設の屋上からは、周辺が一望でき、東京スカイツリーも見ることができます。このような素晴らしい施設で過ごした苑生の方々が更生し、社会で希望ある生活を送っていくよう祈念いたします。



食堂



各居室



施設全体



紫翠苑を飾る新たな鍛金オブジェ  
「豊かな出会いと旅立ち」

このオブジェは、十年以上にわたり紫翠苑の苑生に「シルバーリングづくり」の指導をされている東京芸大の相原健作先生の手によるもので、厚い銅板から切り出した蝶に金箔やプラチナ箔で装飾を施した作品です。苑生を蝶のイメージでとらえ、苑と出会いすることで安らぎと優しさを得て、ここでゆっくりと羽根を休めることで、また社会に飛び立って欲しいという願いを込めて作成されたそうです。



## 着任の挨拶

ハローワーク町田  
町田公共職業安定所

就職支援ナビゲーター  
**岡本 知子**  
042-732-7316(直通)

初めまして、今年4月からハローワーク町田の就労支援ナビゲーターとして着任いたしました岡本知子と申します。

3月まではハローワーク池袋で勤務しておりましたが、転居を機にハローワーク町田で勤務する事になりました。名古屋出身で、中学時代は水泳部、高校時代は陸上部に所属しており、オリンピック・箱根駅伝観戦は大好きです。今は、ホットヨガに通っています。

ハローワーク勤務は10年を超ますが、刑務所出身者等の支援は初めてですので、至らぬ点もあるかと思いますが、精一杯努めさせていただきます。

皆様と連携したチーム支援で一人でも多くの方を就職に結びつけ、その後の職場適応・定着支援、また協力雇用主等の求人開拓も一緒に取り組んで行きたいと思っています。皆様のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

### 協力事業主会さん紹介

## 株式会社 南州建設開発興業

代表取締役 岩切 克之 様



### Q1・主にどのような仕事を行なっていますか？

A1・当社では総合建設業として道路・上下水道・舗装工事をはじめ、河川・公園整備工事等の公共事業を中心に行なっています。

### Q2・未経験の方でもできますか？

A2・大丈夫です。但し、年齢的に30歳以下が望ましいと考えます。機械作業での仕事が多いため、昔のような重労働ではないと思います。それでも健康体であることが大事で、それなりに頭も使うので機転がきく方を受け入れたいです。

### Q3・御社のアピールポイントは？

A3・ライフラインに直結した公共事業が中心のため、信頼性・安定性があると思います。大きな会社ではありませんが、地域社会に根ざした企業として、また社内のアットホームな雰囲気を大切にして参ります。



### Q4・なぜ協力事業主会に？

A4・同じ協力事業主の方から、お話を伺い入会させていただきました。過去には対象者の雇用をしたことがありましたが、あまり長き続きしていません。しかし、更生保護の一助になればと思い御協力して参ります。

(広報部：飯田 仁)

## 瑞宝双光章を受賞して



町田分区 中里 真二



南分区 鬼頭 加壽代

令和4年春の叙勲に際して、図らずも瑞宝双光章拝受の栄に浴し、誠に身に余る光栄と感激いたしております。これもひとえに、皆様方の永年にわたる心温かいご指導ご鞭撻の賜物と深く感謝申し上げます。

今後はこの栄誉に恥じることなき様、一層健康に留意しご芳情に報いたいと存じますので、何卒従前のご厚誼を賜りますよう、お願い申し上げます。

末筆ながら町田地区保護司会の益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念申し上げます。

4月29日に発表があり、思いがけず瑞宝双光章を受章致しました。身に余る光栄と、深く感謝しております。

平成7年5月に保護司を拝命して以来、ご指導頂いた観察所の皆様、保護司会の皆様のお導きの賜物と、心より御礼申し上げます。

また多数の方々から「おめでとう」のお声がけを頂き誠にありがとうございます。

6月14日に法務省で伝達式がありました。今後も観察所のご指示のもと、勤めて参りたいと思っております。

## 新任保護司ご挨拶



鶴川分区  
小林 克之

令和4年5月25日付で保護司の委嘱を受けました。私は9年前に亡き父の後を継いで、小野路町で農業をしております。農業のかたわらに保護司の仕事は無理ではないかと思いましたが、保護司で知人の熱心な誘いがあり、引き受けさせていただきました。

これから、社会復帰をされる方々の少しでもお役にたてるよう頑張って参りますので、ご指導を宜しくお願ひいたします。



町田分区  
奥澤 高広

はじめまして、奥澤高広と申します。前職（都議）では、再犯防止推進計画や働く場所をつくるソーシャルファーム条例に尽力してきました。これからは保護司として現場で頑張って参りますので、よろしくお願ひします。

## 退任保護司ご挨拶

町田分区  
高橋 涼子

この度、諸事情により退任させていただきました。相手の気持ちに寄り添うことがいかに大切であり、難しいかを学ぶことができました。皆様にはたくさんのご指導いただきましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



鶴舞会  
沼畠 正明

この度、5月31日付けで更生保護法人鶴舞会を退職し保護司も併せて退任致しました。

在任中は、諸先輩方のご指導のもと、保護司としての一端を担わせていただき心より感謝申し上げます。有難うございました。

最後に町田地区保護司会の益々のご発展と皆様のご活躍をお祈り致します。

## 編集後記

コロナ禍の為、中止を余儀なくされました各種団体の総会は、それぞれ感染対策を講じて、2年ぶりに開催されました。広報部としても、本号に「保護司会定期総会」をはじめ、各総会の報告記事を載せることができます、安堵しております。今後、「社明運動」など各分区でも対外活動が行われると思いますが、コロナ感染とこれから厳しい暑さが続きますので、熱中症にも注意し、保護司活動にご尽力願います。

(広報部 梅本明宏)